



うしんばん

NO, 536号

ボーイスカウト目黒1団機関誌
発行：東京都目黒区中目黒5-6-8
田邊健一郎 03(3710)7350



9月4日(日)入団・上進説明会
新年度の募集により入団を希望される方々におあつまりいただき、今後の活動について説明会をおこないました。



9月18日(日)入団式(55周年記念)



9月18日 祐天寺祐光殿において入団・上進式がおこなわれ、10余名のスカウトが目黒1団に入団してくれました。青木区長もお祝いに駆けつけていただき、激励をいただきました。

ワールドベンチャーに行って

小林聡一 今回、ワールドベンチャーの派遣で、アメリカに行くことが出来ました。そこでは、いろいろな体験をして、日本では出来ないようなことをしたり、異国の友達を作ることが出来、本当に良かったです。

その中で、特に心に残っていることは、アメリカのボーイスカウトに混ざってサマーキャンプに参加したことです。日本のサマーキャンプと言ったら、山中野営場でするサマーキャンプですが、そのサマーキャンプもアメリカのをまねして作ったものです。しかし、日本のサマーキャンプよりも規模が大きく(スカウトだけでも千人はいたと思います)日本では体験することが出来ないようなプログラム(水上スキー、モーターボート、本物の銃を使うことが出来ます。(但し、るため、射撃は出来ません)カのボーイスカウトにつが出来て良かったです。

キャンプ以外にもいろいろ内容が濃かった二週で、この夏一番の思い出をこんど、アメリカに行く機きたいと思います。

石川一行

まず、僕はこのワールドベいただいたことを東京連盟団の皆様、とても感謝し

このアメリカ派遣は僕の与えたのではないかと、帰ってきてから感じました。まず僕は自分自身、メンタルな部分でとても成長したと思います。知識でしか知らなかった世界の広さや、自分と違う言葉話す人々に触れ、世界の大きさを体感できました。それによって大きく価値観も変わりましたし、なによりこれからの進路、つまり大学で何学部に進みたいかというのも絞れてきました。意識的なところにおいても、実生活的なところにおいてもとても有意義な2週間だったと思います。

さらにもう一つ、一生を作る、大きな学習をしました。それは積極性です。僕はアメリカに行く前にこの派遣は精一杯楽しもうという心構えで準備していました。その成果が、アメリカ隊の人たちとのコミュニケーションや、キャンプファイヤーのときの日本隊出し物など、たくさん楽しい思い出ができました。これらの経験をこれからのスカウト活動などに活かしていきたいです。そして、これからベンチャー隊を目指しているスカウトも、こういった機会があれば臆することなく挑戦して欲しいと思います。



いろいろなことをして、と間を過ごすことが出来作ることが出来ました、会があったら、是非行

ンチャーに参加させての方々ならびに目黒一

ています。

人生に大変大きな影響